



土木学会CPD認定 全国土木施工管理技士会連合会CPDS認定

# 近未来の社会を支える

参加費  
無料

申し込み  
必要

定員  
150名

# インフラ維持管理技術の最前線

2017年12月6日 水曜日 13:00~16:30 (12:30開場)

倉吉交流プラザ (倉吉市駄経寺町187-1) 視聴覚ホール

道路や橋梁などのインフラは、私たちの生活を支える大事な資産です。しかし、わが国では、それらの老朽化が進む一方で維持管理の担い手も減少しています。このため、これまでと同じ方法では十分な維持管理ができず、それに伴って国民の生命や財産が脅かされる事故の発生が危惧されます。この事態を打破するために、ICTや人工知能、ドローンなどの先端技術を用いた維持管理の技術開発が進んでいます。

本シンポジウムでは、その最先端を紹介し、鳥取県における活用可能性を皆さんに考えていただく契機にするとともに、高・大学生にもその一端に触れていただき、近い将来におけるインフラに関わる仕事の姿やその魅力と可能性を知っていただくことを目的に開催します。(プログラムは裏面にあります)

# プログラム

13:00～13:10		開会あいさつ
13:10～13:30		SIPインフラ技術について
13:30～13:50	講演 1	鳥取大学の取組と鳥取県の土木インフラ維持管理への活用
13:50～14:10	講演 2	SIP技術紹介(1) 富士通 (株) 「二輪型マルチコプタを用いたジオタグ付近接画像を取得可能な橋梁点検支援ロボットシステムの研究開発」
14:10～14:30	講演 3	SIP技術紹介(2) 三井住友建設 (株) 「橋梁点検ロボットカメラ等機器を用いたモニタリングシステムの創生」
14:30～15:30	休憩	ドローン・ロボットカメラのデモ (倉吉未来中心 アトリウム) 「二輪型マルチコプタを用いたジオタグ付近接画像を取得可能な橋梁点検 支援ロボットシステムの研究開発」富士通 (株) 「橋梁点検ロボットカメラ等機器を用いたモニタリングシステムの創生」三井住友建設 (株)
15:30～16:00	講演 4	SIP技術紹介(3) 理化学研究所 「レーザーを活用した高性能・非破壊劣化インフラ診断技術の研究開発」
16:00～16:30	講演 5	SIP技術紹介(4) 岡山大学 「超高耐久コンクリートを用いたプレキャスト部材の製品化のための研究開発」
16:30		閉会

12:00～17:00	技術展示 (倉吉未来中心 アトリウム)
-------------	---------------------

## 参加申し込み様式

ご所属	役職	お名前

※上記ご連絡の担当者様のお名前、ご連絡先など

ご所属	
お名前	
お電話番号	
メールアドレス	

● お申し込み方法  
上記の「参加申し込み様式」に記入の上  
【11月28日 (火)】までに、  
右の連絡先までお申し込みください。

連絡先

鳥取大学工学研究科 谷本

電話 0857-31-5310

FAX 0857-31-0882

E-mail tanimoto@sse.tottori-u.ac.jp

鳥取県土整備部技術企画課 藤井

電話 0857-26-7407

FAX 0857-26-8189

E-mail fujiim@pref.tottori.lg.jp